

カキ生育情報

第 1 号
千葉県農林水産部
令和2年 5 月号

3月の気温が高く推移したため、発芽は平年よりやや早い。5月に入ると、大玉で高品質な果実生産を目指す上で、重要な摘蕾及び受粉作業が始まるので、適期作業に努める。

令和2年3～4月の気象

暖地園芸研究所における令和2年3～4月の半旬別の気象は表1に示した。

3月の平均気温は全ての半旬で平年より高かった。月平均気温は11.1℃で、平年より1.9℃、前年より0.4℃高かった。

降水量は第3及び第5半旬を除き平年より多かった。月合計は244mmで、平年の131%、前年の218%であった。

日照時間は第1、第2及び第6半旬を除き平年より多かった。月合計は170時間で、平年の108%、前年の94%であった。

4月の平均気温は第1半旬を除き平年より低かった。月平均気温は13.3℃で平年より0.6℃低かったが、前年より0.2高かった。

降水量は第2、第5及び第6半旬で降雨がなかったが、それ以外の半旬で平年より多かった。月合計は199mmで、平年の114%、前年の93%であった。

日照時間は第1、第2及び第6半旬で平年より多かった。月合計は191時間で、平年の111%、前年の96%であった。

表1 令和2年3～4月の気象(暖地園芸研究所)

月	半旬	平均気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(時間)		
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
3	1	10.2	7.7	8.6	40	24	20	19	26	18
	2	10.6	8.1	10.4	47	22	45	16	27	24
	3	10.9	8.9	11.0	13	29	38	36	26	48
	4	12.0	9.6	10.9	37	22	1	43	25	37
	5	11.0	10.0	11.5	3	48	2	41	24	26
	6	11.9	10.5	11.5	105	41	7	16	30	28
月平均/計		11.1	9.2	10.7	244	186	112	170	157	180
4	1	13.6	11.7	9.6	49	28	0	46	27	54
	2	12.4	13.1	11.7	0	26	70	40	28	35
	3	11.4	13.5	11.1	56	27	65	19	28	30
	4	13.3	14.2	15.0	95	37	2	27	28	40
	5	13.5	15.0	18.5	0	36	14	25	30	29
	6	15.5	15.7	12.7	0	20	64	35	31	12
月平均/計		13.3	13.9	13.1	199	174	214	191	172	199

5～6月の作業

摘蕾と受粉

摘蕾は原則として開花7～10日前の期間(5月上中旬)を目安に、1結果枝当たり1蕾を

残すように行う。母枝先端付近の生育の良い長い結果枝では、2 蕾残してもよい。結果枝中央部のものか、基部から数えて2～3 番目の充実した健全なもので、横向きでヘタが大きく、果梗の太い蕾を残す。それ以外の蕾は摘除する。5 葉以下の結果枝の蕾は全て落とす。目標とする着果量に対して、「松本早生富有」及び「富有」では1.2倍、「西村早生」では渋果対策のために、1.5倍の蕾を残す。

人工受粉は不完全甘ガキの「西村早生」、単為結果性の弱い「伊豆」では確実にを行う。「富有」は受粉樹が適切に混植(混植割合が1～2割程度では場に均一に配置)されていれば省略してもよいが、その場合は蕾を上記よりやや多めに残す。「次郎」、「平核無」では人工受粉は行わない。

枝管理

副芽や不定芽の発生が多いと、枝葉が込み合うため、生育バランスを崩し、病害虫の発生を助長する。副芽は全て摘除し、不定芽は、来年の結果母枝となる予備枝として必要なもの以外は摘除する。なお、大きな切り口付近の不定芽は、傷口保護のため、弱めの枝を2、3本残す。

病害虫防除

開花直前の5月中旬は、炭疽病、黒星病、落葉病の予防時期であり、スリップス類、カイガラムシ類、ケムシ類の防除時期でもある。

また、6月上中旬には、炭疽病、落葉病とカキヘタムシの防除時期となる。「西村早生」では、使用する薬剤によっては薬害が生じるので十分注意する。うどんこ病の発生が多い園では、うどんこ病の防除を同時に行う。防除に際しては、千葉県農作物病害虫雑草防除指針を参考に行う。

樹の生育

発芽期は表2に示した。暖地園芸研究所では、発芽日は「西村早生」が3月25日、「松本早生富有」が3月24日、「富有」が3月25日、「西村早生」は平年より2日、前年より6日遅かった。「松本早生富有」及び「富有」は平年より2日早かったが、前年より3日遅かった。また、「西村早生」の着蕾量は前年より少なく、雄花が多く見られた。「松本早生富有」及び「富有」の着蕾量は前年並であった。また強風により、新梢の枝折れや新葉の傷害がみられた。

いすみ市の「西村早生」は3月23日で平年より6日、前年より8日早かった。

表2 発芽期

品 種	調 査 地	発芽日(月. 日)		
		本年	平年	前年
西 村 早 生	いすみ市	3.23	3.29	3.31
	暖地園研	3.25	3.23	3.19
松本早生富有	市原市	—	4. 1	4. 2
	暖地園研	3.24	3.26	3.21
富 有	暖地園研	3.25	3.27	3.22

平年：暖地園研は1990年～2019年の平均、
いすみ市は2000年～2019年の平均(2010年を除く)、
市原市は2012年～2019年の平均(2014年、2015年を除く)

なお、表の数値は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

【生育情報の問合せ先：千葉県農林総合研究所 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でもご覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>